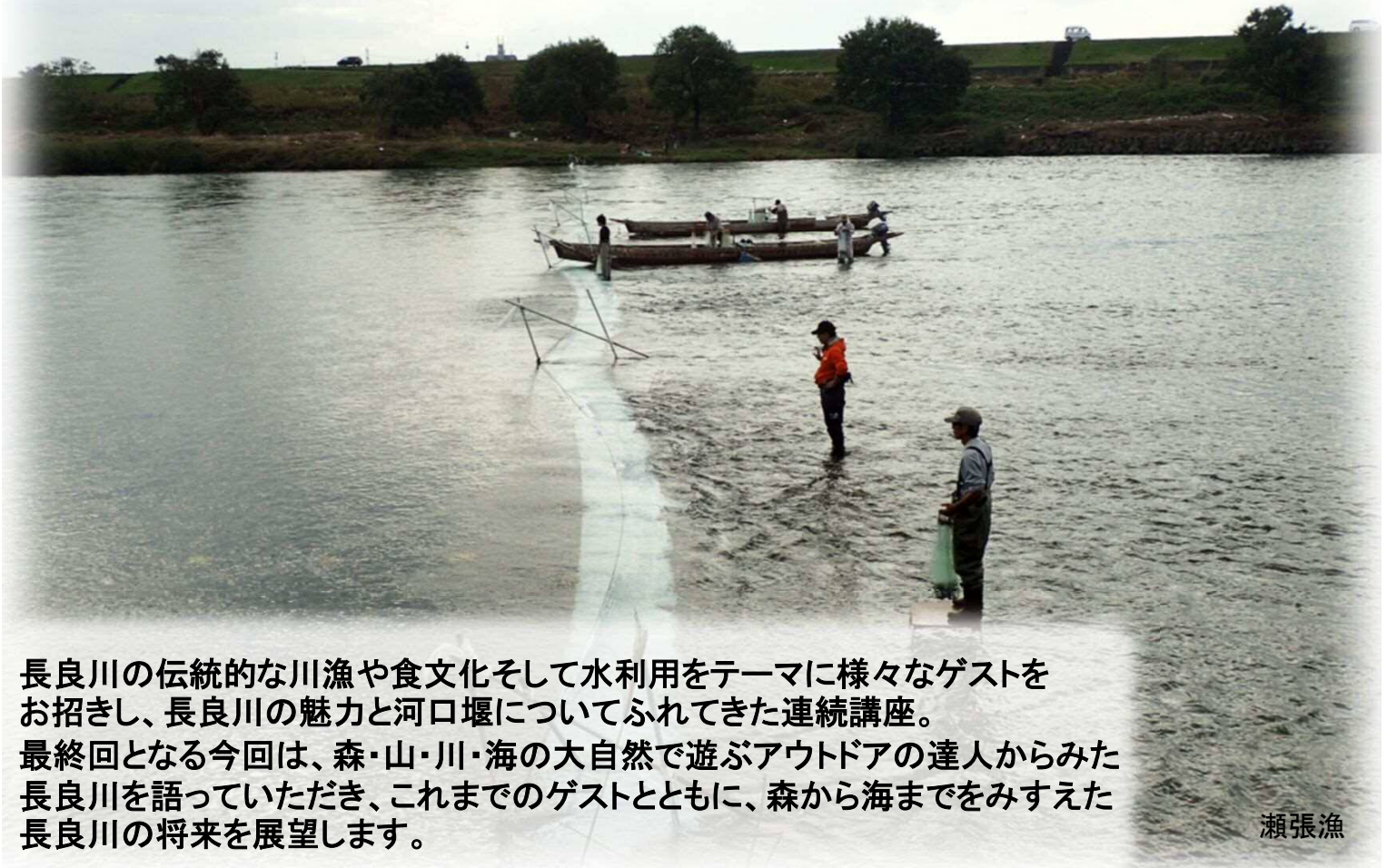


第5回 「清流長良川流域の生き物・生活・産業」連続講座(最終回)

# 長良川の魅力を語りつくす！



瀬張漁

長良川の伝統的な川漁や食文化そして水利用をテーマに様々なゲストをお招きし、長良川の魅力と河口堰についてふれてきた連続講座。最終回となる今回は、森・山・川・海の大自然で遊ぶアウトドアの達人からみた長良川を語っていただき、これまでのゲストとともに、森から海までをみすえた長良川の将来を展望します。

**日時:2018年2月18日(日) 会場:ウィルあいち 3F 大会議室**

**参加無料 13:00 開場、13:30 開演**

名古屋市東区上堅杉町1番地  
地下鉄「市役所」駅2番出口 東へ徒歩10分



長良川支流吉田川

**第1部 講演 13:30~14:20**

「パタゴニアが考える自然と未来」

辻井隆行(パタゴニア日本支社長)

**第2部 わいわい談義 14:30 ~ 16:00**

パネラー:辻井隆行(パタゴニア日本支社長)

平工顕太郎(ゆいのふね代表/長良川漁師)

鈴木輝明(名城大学特任教授)

蔵治光一郎(東京大学大学院教授)

武藤仁(長良川市民学習会事務局長)

進行役:原田さとみ(エシカル・ペネロープ(株)代表)

**第3部 まとめにかえて 16:10~ 16:30**

小島敏郎 (元青山学院大学教授)

主催:愛知県長良川河口堰最適運用検討委員会

連絡先:愛知県振興部土地水資源課 TEL 052-954-6121

# 第5回「清流長良川流域の生き物・生活・産業」連続講座

## 出演者プロフィール



辻井隆行 氏  
パタゴニア日本支社長

1968年東京生まれ。会社員を経て、早稲田大学大学院社会科学研究所修士課程修了。1999年、パートタイムスタッフとしてパタゴニア日本支社に入社。2009年より現職。入社後も長期休暇を取得し、グリーンランド(2003年)やパタゴニア(2007年)でシーカヤックと雪山滑降を組み合わせた旅などを行う。



平工颯太郎 氏  
長良川を主な漁場とする現役川漁師

「長良川鵜飼」では鵜匠専属の鵜舟船頭を務め、現在は漁舟「ゆいのふね」船長として漁業を営む。たわら、長良川の魅力に触れる体験型の船旅の提供や、川魚の6次産業化など清流文化の発信に尽力。



小島敏郎 氏  
元青山学院大学国際政治経済学部教授/  
愛知県政策顧問/名古屋市長経営アドバイザー

東京大学法学部卒業後、環境庁入庁。環境基本法を始め、主要な法律の制定業務を担当し、2005年から地球環境審議官に就任。気候変動枠組条約などに取り組み、2008年退官。



鈴木輝明 氏  
名城大学大学院総合学術研究科特任教授

愛知県水産試験場長を経て現職。2004年に水産海洋学会宇田賞、2010年度、2012年度に水産海洋学会論文賞を受賞。伊勢湾再生海域検討会三河湾部会、矢作川流域圏懇談会等の委員を務める。著書は「水産の21世紀海から拓く食料自給(分担執筆/京都大学学術出版会)」、「環境配慮・地域特性を生かした干潟造成法(分担執筆/恒星社厚生閣)」など。



蔵治光一郎 氏  
東京大学大学院農学生命科学研究科教授

2003～16年に愛知県瀬戸市の東京大学演習林生態水文学研究所に勤務。著書に『緑のダム科学-減災・森林・水循環』『森の「恵み」は幻想か-科学者が考える森と人との関係』など。



原田さとみ 氏  
エシカル・ベネローブ(株)代表/NPO法人  
フェアトレード名古屋ネットワーク代表

環境・人・社会に配慮した持続可能なフェアトレードとエシカルの普及を通じて、国際協力・地域貢献を展開。2015年、名古屋市をフェアトレードタウン認定都市とする。



武藤仁 氏  
長良川市民学習会事務局長

1950年、岐阜市で生まれる。2010年名古屋市上下水道局退職。2006年技術士(上下水道部門)登録。1980年代より木曽三川流域のダム・水問題の市民運動に参加。2007年から長良川市民学習会事務局長を務め現在に至る。

memo